

令和4年度北海道大学公開講座（全学企画）を開催

【概要】

北海道大学では、「北海道大学公開講座（全学企画）」を、一般向けに実施しています。今年度は「コロナ時代の新常識」をテーマとして、幅広い研究分野からテーマに沿って選ばれた8名の教員が講師を担当し、6月9日から7月28日までの期間（全8回）で開講します。

【趣旨】

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、経済や社会に多大な影響を与え、わたしたちの日常生活や価値観を劇的に変化させました。今後、いかなる形でパンデミックが収束をみるとしても、これまでに起きた変化には不可逆的と思われるものが多く、さまざまな分野で新たな「常識」が生まれている状況です。

今回の講座では、新型コロナウイルス感染症の影響について最新の研究をもとに幅広く理解するとともに、ワクチンや治療薬をはじめとする新型コロナの予防や治療に関する研究開発の最前線についても学びます。

各回の講義概要の詳細は、申込方法にあるURLをご覧ください。関心のある回のみを、1回から受講することも可能です。皆様の申し込みをお待ちしております。

【日 程】 令和4年6月9日（木）～7月28日（木） 木曜日 18時30分～20時

【開催方法】 オンライン（Zoom）

【主 催】 北海道大学

【対 象】 どなたでも受講できます。

【募集人数】 200人

【参加費】 全8回受講 … 4,000円、特定の回のみ受講 … 1回 1,500円

【言語】 日本語

【プログラム】

第1回 6月9日（木）18時30分～20時

北海道大学理事・副学長 吉見 宏「コロナ禍とその後の世界－経済からの展望－」

第2回 6月16日（木）18時30分～20時

医学研究院 教授 豊嶋 崇徳「新型コロナの唾液検査の開発秘話から読み解く新型コロナの今後」

第3回 6月23日（木）18時30分～20時

文学研究院 教授 河原 純一郎「心理学から見たマスク生活でのコミュニケーション」

第4回 6月30日（木）18時30分～20時

工学研究院 准教授 北島 正章「下水疫学に基づく新型コロナ流行実態の把握」

第5回 7月7日（木）18時30分～20時

薬学研究院 助教 中村 孝司「ナノテクが薬を変える！？」

第6回 7月14日（木）18時30分～20時

薬学研究院 教授 前仲 勝実「新型コロナ治療薬の開発：北大創薬センターの取り組み」

第7回 7月21日(木) 18時30分～20時

保健科学研究院 准教授 平野 美千代

「シニアの気持ちと活動：コロナ禍を経験して見えてきたこと」

第8回 7月28日(木) 18時30分～20時

経済学研究院 教授 橋本 努「新型コロナウイルスとナッジ政策」

【申込方法】 下記の URL から、申込方法、支払方法の説明に従って、リンク先（外部サイト）にアクセスしてお申し込みください。（5月31日まで）

URL <https://www.high.hokudai.ac.jp/news/event/1259/>

お問い合わせ先・取材申込先

北海道大学学務部学務企画課総務担当（〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目）

T E L 011-706-5567 F A X 011-706-7854 メール suishin@academic.hokudai.ac.jp

U R L <https://www.high.hokudai.ac.jp/>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp